

医療機器のニーズ発掘、
アイデア創出を体験！

参加無料

一般社団法人愛知県臨床工学技士会とメディカル・デバイス産業振興協議会では、医工連携を目指す企業と臨床工学技士会を対象に「医療現場ニーズ発掘からアイデア出しまでを学ぶワークショップ」を開催します。
実際に臨床工学技士として製品開発を行った経験を持つ講師をお招きし、医工連携のポイントをお話を頂くほか、企業と臨床工学技士がチームとなってニーズ発掘から企画までの流れを体験して頂きます。
皆様のご参加をお待ちしております。

臨床工学技士×企業 医療現場ニーズ発掘から アイデア創出までを学ぶ ワークショップ

講師



西垣 孝行 氏

森ノ宮医療大学 臨床工学科 准教授
(臨床工学技士/応用情報科学博士)
NPO まもるをまもる 代表理事

国立循環器病研究センターでは、医工連携により感染予防用アイガード「パラスシールド」を商品化。経済産業省の医療福祉機器産業室を経て、森ノ宮医療大学に着任。NPOまもるをまもるを設立し、世界に潜む「バグ」を共有するアプリ「evaGraphy」やワークショップ「ピックソン」を開発。

吉田 哲也 氏

公益財団法人
神戸医療産業都市推進機構
コーディネーター/臨床工学技士



臨床工学技士として、急性期（ICU・手術室）から慢性期（心不全、呼吸不全、腎不全）まで約20年の臨床経験をもつ。神戸市立医療センター中央市民病院では、医療機器管理センターを立ち上げ、医療機器に係る運用、臨床での教育、病院経営の観点から10年間に渡り院内全ての医療機器をマネジメント。

日時 2023年 **3月5日(日)**
13:00~16:30

場所 **なごのキャンパス**
コワーキングスペース・HOMEROOM
(名古屋市西区那古野2-14-1)

対象 愛知県臨床工学技士会会員

定員：10名程度

内容

- 13:00~
講義：ワークショップの概略
医工連携の留意点とニーズ発掘について
- 13:30~
WS：医療現場のニーズ発掘と
アイデア創出体験
- 16:00~
発表・講評
- 名刺交換

申込期限：2023年2月14日（火）18:00

申込は下記URLもしくはQRコードから
<https://forms.gle/8FeVhHPSPN9mFGK9>



※定員になり次第、締切とさせていただきます。

※ご登録いただいた個人情報は、当日の参加者名簿や、愛知県臨床工学技士会医工連携部会の活動以外では使用することは致しません。